

農作業安全のポスターを募集します。

大臣賞受賞作品は、農作業安全確認運動のポスターとして採用され、全国の自治体や関係機関に2万枚以上配布・掲示されています。

テーマ『家族や仲間で声かけ合って農作業事故防止』

- ☆ 募集対象 絵画・イラスト・CG・写真などの平面作品
- ☆ 作品サイズ A4サイズ・タテ(印刷はA2サイズになります)
- ☆ 応募期間 平成28年4月25日(月)～7月8日(金)

例えば、

- ① 農業をする人や農業機械のイラストを使ったもの
- ② キャラクターを使ったもの(キャラクターはオリジナルのものに限ります)
- ③ 写真と安全フレーズを使ったもの

など、農作業安全に関する内容であれば、どのようなデザインでも応募可能です。

キャラクターを使った作品



2015年度大臣賞
受賞作品

翌年農水省で作成し、全国に50万枚配布するステッカーのキャラクターにも採用することがあります!



2016年度
安全ステッカー

写真と安全フレーズを使った作品



2015年度入選作品



応募方法

応募される方は、応募作品とともに別紙の応募用紙に必要事項を記入し、応募用紙を作品の裏に貼り付けて、下記応募先住所へお送り下さい。

応募先住所
〒100-8950
東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省生産局技術普及課内
ポスターコンテスト担当 宛て

農業をする人や農業機械のイラストを使った作品



2015年度生産局長賞
受賞作品

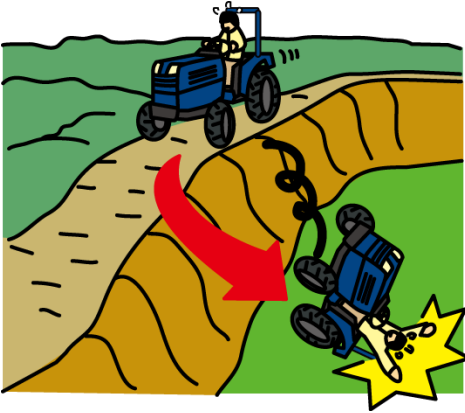


2015年度日本農業新聞賞
受賞作品

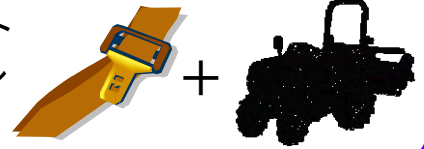
主な農作業事故の発生状況と対策①

ポスターを作成する際の参考にしてみてください。

① トラクターが転倒・転落し、投げ出されて機体の下敷きになった。



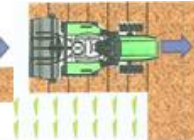
安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用し、シートベルト着用を徹底する



作業環境を確認し、危険性に配慮する



田畑には直角の向きで出入りする



道路との境目は草刈りする

作業が終わったら、昇降路を上がる前にブレーキの連結ロックをする



② 耕耘機をバックさせていたところ、木と機体の間に挟まれた。



挟まれそうなところには、あらかじめ目印をつけておく



安全装置のついた機械を使用し、位置などを確認しておく



押すと止まる装置



手を離すと止まる装置

③ 草刈りしていたところ、足を滑らせて草刈り機で足を切った。



安定な姿勢を保って作業できるように、作業前に点検し、準備をしておく



足場の確保



つまずきそうなところに目印をつける

ヘルメット、フェイスガード、安全靴、機械の安全カバーなどの防護を徹底する



主な農作業事故の発生状況と対策②

ポスターを作成する際の参考にしてみてください。

④ 脚立で作業していたところ、転落して頭を打った。



できるだけ安定するように
設置し、使用する



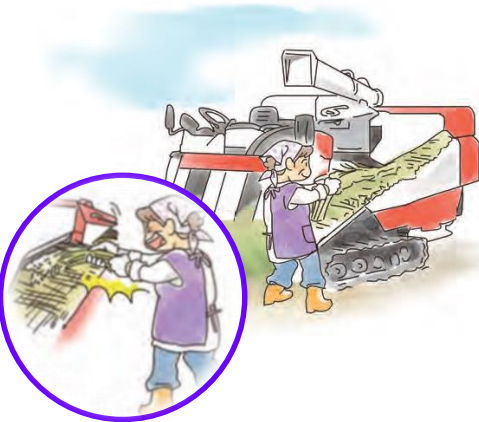
設置するときは踏み込む

天板に乗らない

あごひものついたヘルメットを
着用する



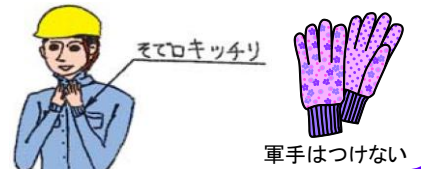
⑤ コンバインで手こぎ作業を行っていたところ、手が巻き込まれた。



緊急停止装置のついた機械を
使用し、停止ボタンの位置など
を確認しておく



適切な服装で作業し、機体
の中に手を入れないように
する



軍手はつけない

その他にも、農作業中には次のような事故が発生しています。



雑草を燃やしていて、火
にまかれた。



夏に屋外で農作業をして
いて、熱中症になった。



増水時に田の見回りに
行って、水路に転落した。